

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1	舗装種別を選定するにあたり必要な情報
(1)	舗装種別選定区間に必要な情報
・	大型車交通量等の交通条件に関する情報
・	切土盛土状況、軟弱地盤の有無などの地盤情報
・	トンネル、橋梁等の道路構造物などに関する情報
・	走行速度、配慮事項等の騒音等に関わる情報
(2)	実現可能な舗装種別の選定作業に必要な情報
・	施工機材が対応可能かどうか等の施工に関する情報
・	<u>占有物等の埋設などの今後の維持管理①</u> に関する情報
・	切土盛土状況、軟弱地盤の有無などの地盤情報
・	<u>大型車交通量、冬期交通環境（チェーン装着状況</u>
等）	<u>などの交通条件に関する情報②</u>

① 占有物の埋設と今後の維持管理にどのような関係があるのか説明（掘り返しの有無の把握）する必要があると思います。

② (1)で交通条件は把握しているではありませんか。

(3)	舗装種別のLCC等評価に際して必要な情報
・	設計CBR、 <u>舗装延長③</u> 等の舗装条件に関する情報
・	<u>施工延長③</u> 、施工幅員、工事規制区間長、規制車線数、工事規制時間等施工（工事条件）に関する情報④
・	舗装計画交通量等の <u>交通条件に関する情報⑤</u>
・	<u>維持管理の方針などの維持管理に関する情報⑥</u>

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ③ 舗装延長とは、施工延長を意味しているのでしょうか。そうであるなら、事項の内容と重複しています。
- ④ これがLCCとどのような関係にあるのか分かりません。
- ⑤ 交通条件は各項目にでてきますが、情報を把握する目的などの説明がないと重複しているように見えます。
- ⑥ 抽象的です。

2 舗装種別の選定の流れ ⑦

(1) 舗装種別選定に必要な情報を収集 ⑧

(2) 舗装種別選定実施区間を設定

(3) 実現可能な舗装種別を2～4種程度抽出

(4) LCCの観点から評価を行い、舗装種別を選定

(5) 選定結果・経過を記録 ⑨

以上

- ⑦ 各項目どのような内容なのか説明した方が良いと思います。
- ⑧ 問題には「情報をもとにした」とありますので、このステップは不要と考えます。
- ⑨ 選定までのプロセスを問われているので、このステップは不要と考えます。